



「コミュニティユニオン東京」ニュース N0130号 2020年11月27日  
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館1F  
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp  
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」  
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

# 江戸川支部第11回大会開く

## 最高現勢130人で迎え、さらに前進140人に

### 23人が参加 勢い示す

11月20日、午後6時30分から江戸川グリーンパレスで第11回定期大会を23人が出席し開催しました。来賓は地域労組こうとうの川村書記長、江戸川区労連宇田川議長、牧野けんじ区議会議員、本部の高木書記長からあいさつ・激励を受けました。挨拶のあとミニ講演「CU東京の役割と活動」、労働環境の変化、企業内労働組合が影響力を低下させる中、労働者の「駆け込み寺」として「CU東京」の重要性を本部の高木書記長が熱く語りました。

### 「組合をもっと大きく」闘う仲間から発言

「組合に入り、団体交渉する中で、相手が嘘を言わなくなった」「職場に分会を立ち上げ、団交もしたが社長のパワハラ変わっていない。もっと影響力を持つ組合にするため、加入者増やしたい」（当日あらたに4人の加入書持参）。  
 「議員の紹介でCU江戸川に相談、解決できた。今、新しい仕事が見つかり新たな気持ちでスタートしたい」などうれしい報告がありました。

### 当面、200人組合に、

### さらに全都で最大支部を展望し

新木書記長は、労働相談活動、区労連の協力があり大きく前進できたことを報告、発展を支える専従者を増やすこと、早期に150人、そして当面200人支部、最大支部を展望したいと提案しました。

**速報 1500人達成！**  
**最高の峰1500人が確実に、**  
**拡大報告が続々！**



### 新委員長に高梨俊一さん選出

経過・方針・財政を採択、その後、役員では新しい委員長に高梨俊一さんを選出、執行委員も8人から12人に増えました。どんな労働相談にも対応し、組合員と結びつく活動を進めて、早期に150組合員達成目指すことを確認し大会を終えました。



（書記長 新木輝代）

委員長	高梨俊一	
書記長	新木輝代	
執行役員	山崎清	影山政行
	羽田和彦	三枝繁一
	小林隆昭	村越拓也
	加藤隆哉	浜里里美
	飛鳥文代	
会計監査	山崎哲	

（本部で若干訂正させていただきました）

## 2020年秋の組織拡大月間、 目標達成を心より訴えます

各支部役員、組合員のみなさん  
コロナ禍の中、労働相談に応え、秋の組織拡大運動にご奮闘のことに感謝申し上げます。CU東京の秋の組織拡大は、1500人達成と組織の10%拡大です。目標達成は、大きな意味があります。一つは1500人の実現は、組合の力を高めることとなります。二つ目は労働相談の「駆け込み寺」の役割、信頼感を高めます。三つ目は、全国で頑張っている個人加盟組合の仲間を励まし、支援・協力いただいている諸団体・個人の皆さんに応えることとなります。

「拡大月間」に、ためられる方があるかと思いますが、組織の前進を図るには、集中した期間を設定したとりくみが必要というのが、CU東京の教訓の一つです。今年、春の月間

はコロナ禍でありましたが、寄せられる相談に応え、前進を確保することができました。

秋の拡大月間はこれまで3支部が目標を超過達成、支部を牽引していただいております。

いくつかの支部は地域の団体・組合への要請や懇談が取り組まれています。

拡大月間は後半戦、全支部が拡大成果を上げ1500人達成へあと21人、目前です。拡大数は78人、55%、あと65人です。最後まで目標を追求するなら、十分可能です。みなさんのご奮闘をお願いします。心より訴えます。



2020年11月17日

コミュニティユニオン東京

執行委員長 佐藤 義見

## 大会が開かれました

### 葛飾支部

CUかつしか支部は2019年度の総会を新型コロナウイルス感染症対策のため10月に各組合員に議案書を送り意見を募りました。議案書についての意見は特にありませんでした。(書記長 柳生秀行)

- |      |       |      |
|------|-------|------|
| 委員長  | 野口弘次  |      |
| 副委員長 | 益子栄治  | 塚田共也 |
| 書記長  | 柳生秀行  |      |
| 書記次長 | 金丸秀義、 | 山屋 英 |
| 執行役員 | 岡野健次  | 小野寺忠 |
|      | 平田英二  | 菅野勝祐 |
|      | 細貝文洋  |      |
| 会計   | 柳生秀行  |      |
| 会計監査 | 中田 淳  |      |

## 各支部の奮闘

### 三多摩協議会

三多摩300人実現へ

ミツバチのごとく行動する



三多摩協議会は秋の拡大月間で300人組織を実現しようと拡大決起集会を開き意思統一を図ってきました。そして、全組合員へ対象

### 三多摩協議会の駅頭宣伝チラシ

者紹介カードや宮田委員長の『訴え』を郵送し、本気の拡大に踏み出しています。

今回はコロナ禍での厳しさをどう乗り越えるか。蜘蛛の巣のごとく労働相談待ちの姿勢ではなく、ミツバチのように日頃の付き合いのある方に当たり切って加入を引き寄せたいと思います。

とくに三多摩で空白地域の町田、東京土建の各支部要請も確認、11月10日、12日に2組での訪問行動を行いました。土建支部の反応では「12月の冒頭に行われる支部役員会でのえをしてほしい」「まだ加入していない役員に声を掛ける」「私が加入します」等の協力がありました。

三多摩では16日現在14人の加入ですが、目標まであと14人です。拡大目標をやり抜きCU東京1500人、三多摩300人を果たしたいと決意しています。

### 江東支部

江東支部は活動者会議の報告をはがきニュースで組合員に知らせる

現在交渉中の労働相談や今後の日程を知らせています。

こんにちは 働く人の「駆け込み寺」、コミュニティユニオン東京です

**相談受付中**

一人では指が伸びませんか？  
退職金が出ない、退職金を一時的に下げられた、退職金が取れない、退職金を取り戻すことが出来ず、退職金が使えない、税金が払えないと非難され、無視されたりする。労働組合がからずどうするか、仕事に支障をきたさないか、などでもお気軽にご相談ください。

**「相談だけ」が約4割…お気軽にご相談ください**

実際の相談の約4割は、組合のアドバースのみを利用されています。前回は、相談量が少ない相談員が複数で対応しています。女性相談員も増えていますのでお気軽にご相談ください。

この間、組合では、交渉時の約束が確実に果たされるよう、民事再生を進めている会社代理人の弁護士に繰り返し要請や進行状況の確認を行いました。

**(2)パワハラ認識の調査**

C 病院で、事務経理職員として働いていた A さん。上司の課長からのパワハラにより出勤できなくなり、退職を提出後組合に相談。組合は、事件を聴きとりすぐに交渉。退職金は自動的に出されてはいるが、退職金パワハラにより余額なくされたものであることを念頭に、①パワハラ事件の再発防止、②会社都合退職とすることを求め、③再発防止手当金請求などへの協力などを求めました。病院は、事件を認め謝罪することを約束。2 回目の交渉で病院側は、今回の事件についてパワハラ委員会へ報告し、当事者の処分とその上司の厳重注意を行い、再発防止を図っていること、組合の要求にはすべて応じるとともに、南院により改善できないことに対応した解決金を支払うと約束し、合意しました。

2020年 11月

### 新型コロナウイルス対策について

- ①会場定数の半分ほどの参加者数になるようにします。換気を必ずおこなう。
- ②会場がなければ会議は行わない
- ③入場前に体温測定、アルコール消毒を行う。
- ④発言は基本一か所でおこなう。発言席にシールドが設置されているなどマスクをとって発言できるような環境が望ましい。ない場合はマスク着用が必須。マイク使用の場合は、発言直後に一人一人消毒を行う（司会者などが）。
- ⑤席で発言する場合はできるだけ短時間とする。対策としてあらかじめ文書を作ってもらい、発言を補強するようにしたい。また、発言中はマスクの着用を徹底する。
- ⑥討論で意見のやり取りをする場合は要点のみ簡潔に述べてもらう。

### 女性センター

#### 東京地評女性センター大会でユニオンちよだ鈴木真理委員長発言

東京地評女性センター第2回定期大会にCU東京から代議員として、ユニオンちよだの鈴木真理さんが参加しました。コロナ感染拡大のもとでの、女性労働者はどうだったか、医療、教育、出版など様々な職場の状況が話されました。



鈴木さんはAGCの男女差別争議について発言しました。渋谷の代議員の松浦さんは、CU渋谷での組合員へ電話をし、生活、雇用の厳しさを聞いたと報告しました。

大会は雇用における男女平等、不当解雇、ハラスメントをやめさせ、真に女性が活躍できる社会をめざし、ひとりぼっちをなくそうと呼びかけられました。

**CU 東京1500人目指し、第2回活動者会議開催**

10月17日(土) CU東京第2回活動者会議が東京土建会館で行われ、地域方組さとうから10人が参加しました。全労連・国労事務局長の「全国一律雇止めはどうしたら実現出来るか」との講演を受け、各支部組織拡大運動の取り組みを交歓しました。さとう様と鈴木さんが「労災認定の取り組み」の報告を行いました。

◆**協定本店で働くOさんの転任問題**  
親の介護や本人の病気を無視した転任命令で体調崩す。第1回開会(7/6)後事務折衝に移行(8/3)。組合から解決案を提案、その後2回の事務折衝で、円満退社・解決金の支払等で合意した。

◆**シズオカのAさん休業手当未払い問題**  
心身の療養。コロナで仕事が出来なくなったが、休業手当が支払われていない。大企業なので厚遇金も金額支払われず、休業手当も対象外。さらに雇用保険も未加入なので失業給付も受けられないので改善を要求。会社は雇用保険の適加入と保険料の本人負担分の会社負担を認めたが、休業手当は「日々雇用」を理由に拒否。雇用保険のみ分離支給を要求したがそれも拒否。やむを得ず雇用保険の加入手続きを本人がハローワークを新館へ出向き完了。休業手当は引き続き交渉。

★**江東区労連秋の学習と交流のついで**  
日時・11月27日(金) 18時30分～  
場所・亀戸文化センター5F第1・第2研修室

★**第2回執行委員会兼組合員交流会**  
日時・12月16日(水) 19時～  
場所・西大島・総合市民センター7F会議室

## 三多摩協議会 清瀬・東久留米分会 新婦人清瀬支部へのCU東京を紹介



第2回活動者会議を受けて、何としても1500人組織達成に向けて、様々な取り組みが行われています。三多摩協議会清瀬・東久留米分会寺川分会長は、新日本婦人の会清瀬支部支部委員会で、CU東京の紹介、組織拡大の訴えをしました。

コロナ禍で、非正規雇用労働者、特に女性の労働者や学生アルバイトの解雇の実態など、お話をしました。その日、読み合わせをした新婦人新聞にも、女性の労働実態が詳しく書かれていて、内容が深まりました。その場で2人が組合に加入しました。

2020年2月からCU東京で事務の仕事をしていただいています。

本部組織実務 川村佳乃さん

30代で精神疾患を発症し、今も月2回通院をしています。自宅での長い療養生活から、ここ数年、少しずつ外出できるようになり、就労支援施設で1年間就労の準備をして、20年ぶりに仕事に就きました。

趣味は映画鑑賞です。療養中は映画館へ足が遠のいてしまう生活でしたが、最近また映画館へ足が運べるようになり「映画館で観る映画」本来の楽しさを味わっています。特に好きな映画のジャンルはなく、映画紹介で観たいと感じた作品を観ています。映画の良さは、いろいろな国の文化や日常生活を垣間見ることができ、また別の作品では、非日常の世界にひととき浸っていただけることです。観終わったあとは、作品によっていろんな感情が動かされ、よい気分転換になります。今年は映画館もコロナの大きな影響を受け、しばらく映画館へ行けませんでした。その後、また映画館で映画を観ることができた時は、映画鑑賞は自分にとってとても大事な時間だと感じました。

CU東京の仕事もまだまだ不慣れですが、今後どうぞよろしくお願ひいたします。



## ユニオンちよだの 連絡先が変更されました

電話03-6380-9690

FAX03-3230-9737

拡大月間の目標を、いち早く達成し、多くの労働相談を受け運藤しているユニオンちよだです。よろしくお願ひいたします。

■GoToが一時中止。トランプが国際的に批判されているが安倍・菅氏も同類ではないか。東京の感染者が規模が異なる500人超続く。検査拡大、助成の拡充が求められる。■「武漢日記」読む。コロナ発生地とされ、ロックダウン（封鎖）1月下旬から60日。武漢在住作家のブログ。削除が度々、「感染症は社会全体の人道主義の水準示す」と言う。■江戸川支部大会に参加。相談者が体験を報告、分会結成の分会長は新たに4人拡大、過半数見えた。■拡大報告が続く、郵送で、FAXで、1500人達成が確実、支部・組合員の取り組みにお礼を申し上げ、内容をつかみ力にしたい。